料理を作りながら親子のふれあい

料理を作りながら親子のふれあいをもってもらおうと、食生活改善推進協議会では、八月二十日、明倫小学校区を対象に、「母と子の料理教室」を開き、会場の新道公民館には一年生から六年生まで十二人の子供たちと六人のお母さんが集まってごちそう作りに取り組みました。

食生活も豊かになった反面、インスタントやレトルト食品の普及で昔から伝えられてきた食事作りの智恵、家庭の味も失われつつあります。時代がどんなにかわっても心と体の健康に欠かせない食生活。

食べものを大切にし、食事を大切にする気持を忘れずに育ってほしいものです。

お母さんたちの指導をうけながら一生懸命作ったごちそうは、かんたんピラフ、人参のポタージュスープ、アコーディオンサラダ。

みんなで食べながらの感想は？

「とっても楽しかった！」そうです。

江府町報

第210号

発行者
鳥取県江府町
電話江尾(代)75―2211
編集　総務課
印刷　(有)冨士印刷

江府町の人口

（8月31日現在）

世帯数	1,233世帯
人口	4,811人
（前月比	― 2
（男）	1
（女）	― 3
出生	7
（男）	4
（女）	3
転入	5
（男）	3
（女）	2
転出	9
（男）	4
（女）	5
死亡	5
（男）	2
（女）	3

町長の行政報告

(9月町議会定例会から)

総務

七月二十日から二十九日までの十日間、夏の交通安全県民運動が「子供と高齢者の交通事故防止」「飲酒運転と無謀運転の追放」「良好な交通環境の確保」を重点目標として行われ、本町でも街頭啓発、町広報車による町内巡回、啓発指導などを実施しました。

交通安全意識の高揚と、町民みんなで安全を確認し合うため、交通指導員協議会の視察報告をもとに江府町交通安全旗を制定し、各戸に配布しました。

安全旗の掲揚日は、交通安全母の会総会の決議で、毎月一日、十五日の交通安全の日と安全運動期間中に決められています。

同和対策

七月十日から八月九日まで部落解放月間が実施されました。

同和問題の解決は、国及び地方公共団体の責務であり、国民的課題です。

▲各戸に配布された交通安全旗

◇議決事項◇

八月町議会臨時会 ……八月十日

○下蚊屋分校新築工事請負契約の締結(相手方―㈱奥村組)
○昭和六十二年度一般会計補正予算(第三号)

九月町議会定例会 九月二十二日～三十日

○子供の国保育園増築工事請負契約の締結(相手方―㈱谷口組)
○二級町道久連洲河崎線道路改良舗装工事(相手方―㈲浜本組)
○昭和六十一年度一般会計決算認定
○昭和六十一年度国民健康保険特別会計決算認定
○昭和六十一年度簡易水道事業特別会計決算認定
○昭和六十一年度米沢財産区特別会計決算認定
○昭和六十一年度神奈川財産区特別会計決算認定
○昭和六十一年度江尾財産区特別会計決算認定
○昭和六十一年度住宅新築資金等貸付事業特別会計決算認定
○昭和六十一年度老人居室整備資金貸付事業特別会計決算認定
○昭和六十一年度障害者住宅整備資金貸付事業特別会計決算認定
○昭和六十一年度老人保健特別会計決算認定
○昭和六十一年度奥大山国民宿舎山荘甘酒茶屋運営事業会計決算認定
○昭和六十一年度索道運営事業会計決算認定
○水防協議会に関する条例の制定
○重度心身障害児(者)養育年手当金等支給条例の一部改正
○鳥取県造林公社と分収契約締結
○江府町過疎地域振興計画の変更
○昭和六十二年度一般会計補正予算(第四号)
○昭和六十二年度国民健康保険特別会計補正予算(第一号)
○昭和六十二年度簡易水道事業特別会計補正予算(第二号)
○昭和六十二年度神奈川財産区特別会計補正予算(第一号)
○教育委員の任命

町長日誌 7月

1日(水) 尾上原行政座談会
2日(木) 青少年町民会議総会、江尾財産区会、江尾十七夜部内検討会
3日(金) 解放行政確立集会並びに糾弾集会
4日(土) 町職域バレーボール大会
5日(日) 池の内ゲートボール場開所式、西部地区消防ポンプ操法大会、町内弔問
6日(月) 町議会臨時会、俣野地区役員来庁
7日(火) 県市町村行政懇談会、社会福祉協議会評議員会
8日(水) 会計検査(農林関係)
9日(木) 町遺族会総会、道路公団所長来庁
10日(金) 日野郡社会教育協議会総会、西部町村会剣道旗交付式
11日(土) 町交通安全母の会総会、社会福祉協議会理事会・評議員会
13日(月) 町母子会総会、根雨高校体育後援会顧問会議、柿原部落役員来庁
14日(火)

この課題を早急に解決するための一つとして部落解放月間を設け、各種の啓発活動が展開されます。

民生

第一回の国保運営委員会が九月四日、土井之内会館で開かれ、昭和六十一年度国保会計決算、昭和六十二年度国保会計補正予算について審議されました。今回、運営委員の改選があり会長に中村真佐雄さん、会長代理に川上卓雄さんが選ばれました。

笠良原地区の私設水道の水源地（東山河川）が埋没したため、復元措置までの間八月十二日から九月十六日まで各世帯へ緊急飲用水の供給を行いました。

企画開発

通勤、通学など地域集落の生活路線としての強い要望があり、バスダイヤ改正を機会に日ノ丸自動車に対し、江尾～尾上原間四便の内朝夕三便の畑田までの延長運転と農協前バス停新設の陳情を行いました。

バス路線の過疎化条件の助長につながる状況に対しては難色を示していますが、尾上原～畑ケ田間を特別契約とすることも考慮しています。

今後におきましても、町内生活路線としてのバス運行維持対策について意を注ぐ所存であります。

農林

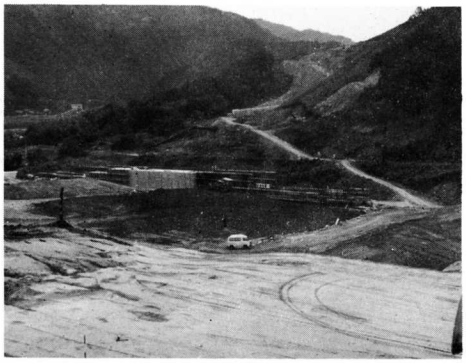
八月三十一日、第四回日野郡農業委員研修交流会が開かれ七十名が参加して、江府町内を視察した後甘酒茶屋で交流会を行いました。

十月二十四日、二十五日の二日間、全国まちとむらの交流大会が東京都代々木公園を会場に開かれ、本町も鳥取県代表として参加します。

建設

中国横断自動車道建設促進期成会総会が、八月十九日、米子市で開かれました。

中国横断自動車道は、米子から川上インターまでの二七・四キロの内、佐川の江府インターまで既に着工済ですが、小江尾から三平トンネル経由川上インターまでの間が年内に着工され、早期完成されるよう促進決議を行いました。



▲工事の進む中国横断自動車道江府インターチェンジ

教育

各小学校区の町民運動会が九月十三日、俣野地区、江尾地区で、九月十五日、米沢地区で開催され、楽しい一日を過しました。

八月二十七日～二十九日まで町壮年野球大会が行われました。参加チームは十チーム、優勝は佐川チームでした。

また、八月三十日～九月六日まで行われた町民野球大会は三十チームが参加、美用チームが優勝しました。

今年四月からはじまった移動図書館が、九月は二日、九日、十六日の三日間、江府町内を巡回しました。

教育委員に佐伯晴代さん再任

九月三十日で任期満了となる教育委員に、佐伯晴代さん（江尾）が、全員一致で同意されました。任期は昭和六十二年十月一日から昭和六十六年九月三十日までです。

15日(水) 在勤
16日(木) 役場OB会
17日(金) 造園同期生会総会
18日(土) 川筋水道組合総会
19日(日) 郡民体育大会、交通安全ママさん自転車溝口地区大会
20日(月) 町観光協会総会
21日(火) 山陰少年軟式庭球選手権大会（小学生の部）、農業委員辞令交付、江尾十七夜部内会議、中国電力㈱役員来庁
22日(水) 在勤
23日(木) しゅうとめ会運動会
職員共済職場懇談会
24日(金) 山陰少年軟式庭球選手権大会（中学生の部）、江尾地区役員来庁
25日(土) 在勤、郡剣道役員来庁
27日(月) 江尾地区会議、山陰中央新報社取材来庁
28日(火) 在勤、江尾十七夜会議、毎日新聞社取材来庁
29日(水) 町畜産品評会、町森林組合役員会
30日(木) 江尾十七夜実行委員会
31日(金) 水田農業確立対策講演会、支援事業検討会

1万3千円
きめ細やかな施策

▲60、61年度で実施された婦人和牛の村づくり事業

昭和六十一年度の一般会計特別会計の決算がまとまり、九月町議会定例会で承認されました。

一般会計の歳入は、二二億五、〇九〇万二千円、歳出は一九億九、八八一万三千円となり一億五、二〇八万九千円が六十二年度への繰越金となりました。特別会計、企業会計の決算は、下表のとおりです。

〈歳　入〉

六十年度に比べ四、一七六万五千円の減ですが、全般的には構成比とも全年度とほぼ同じです。

気になるのが私たちのふところから出た町税ですが、総額は、四億三、七〇五万四千円、内訳は次のとおりとなっています。

町　民　税
一億三、〇九一万三千円(三七・七%)
固定資産税
二億七、八八九万八千円(六三・八%)
軽自動車税
六三万六千円(一・四%)
たばこ消費税
一、七八七万六千円(四・一%)
電　気　税
一、三四七万七千円(三・八%)
木材引取税
三七万四千円(〇・一%)
特別土地保有税
四〇万一千円(〇・一%)

町税を一世帯当りにすると三五万三、〇三二円、一人当りにすると九万六三七円支払った計算になりますが、町税六三・八パーセントを占める固定資産税には、中国電力から支払われた固定資産税一億九、八二七万一千円が含まれています。

〈歳　出〉

前年度に比べ一億八二万三千円の減となっています。公債費が一八・七パーセントでトップ、次いで農林水産業費、総務費と続いています。公債費は、今まで実施した各種事業の借入金の返さいのため支払われるものでいかに多くの事業を実施したかを表わしています。

農林水産業費の主なものは、ほ場整備、水路・農道・林道整備などが中心ですが基幹産業である農林業振興対策として、転作補助、農村婦人和牛の村づくり事業、町有財産造成などの施策が行われていま

◇特別会計の決算◇

(単位千円)

国民健康保険	歳入	343,402
	歳出	305,244
簡易水道事業	歳入	22,344
	歳出	20,338
米沢財産区	歳入	97,344
	歳出	92,292
神奈川財産区	歳入	1,462
	歳出	1,216
江尾財産区	歳入	384
	歳出	160
住宅新築資金等貸付事業	歳入	17,651
	歳出	17,256
老人居室整備資金貸付事業	歳入	8,812
	歳出	8,566
障害者住宅整備資金貸付事業	歳入	3,741
	歳出	3,381
老人保健	歳入	331,003
	歳出	305,401

◇企業会計の決算◇

(単位千円)

国民宿舎山荘甘酒茶屋事業	歳入	134,498
	歳出	131,904
索道事業	歳入	53,255
	歳出	48,683

町長日誌

8月

1日(土)　町婦人大会
3日(月)　町農業委員会、米沢財産区会
4日(火)　県境開発促進協議会総会
5日(水)　下蚊屋分校入札、音楽堂現地協議、小学校庭球全国大会帰庁報告
6日(木)　遺族会婦人部総会
社会福祉協議会検討会
7日(金)　例月監査
8日(土)　在　勤
10日(月)　町議会臨時会、建設課事業関係入札、中学校長来庁
11日(火)　西部町村会
12日(水)　在　勤、中国電力立地環境室長来庁
13日(木)　在　勤
14日(金)　在　勤
15日(土)　在　勤
16日(日)　江尾十七夜前夜祭、俣野老人クラブ連合会総会
17日(月)　江尾十七夜
18日(火)　六十三年度土木公共

61年度一般会計決算

19億9,88

農林業振興に

す。

私たちが町に納める税金は国・県補助金、交付金などが加わって生活環境整備や各種事業として還元されますが、私たちの生活に直接関係ある普通建設事業費は六億五、五九八万四千円、一世帯当りにすると五二万九、八七三円、一人当り一三万六、〇三九円使われたことになります。

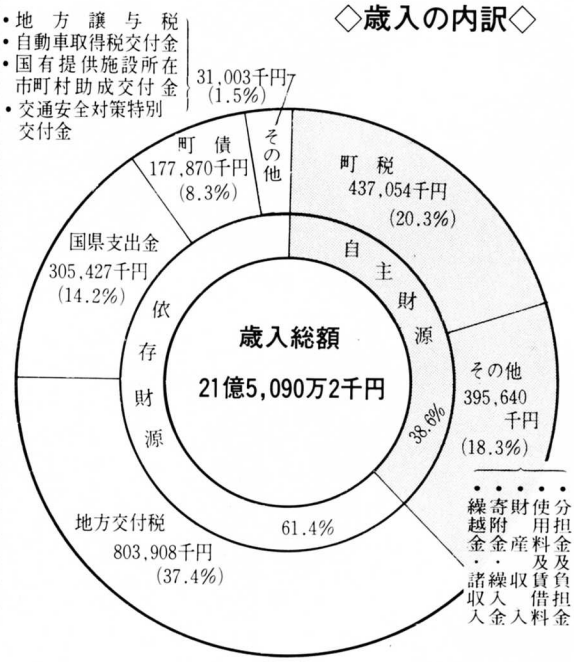
国の行財政改革への対応と、昨今の厳しい財政状況下にあって、予算の適正な執行と健全なる財政運営に努力しているところです。

◇歳出の内訳

（　）は構成費

議会費	**57,371千円**	**(2.9%)**
総務費	**339,344千円**	**(17.0%)**
総務管理費	287,359	
徴税費	28,443	
戸籍住民登録費	13,098	
選挙費	9,792	
統計調査費	250	
監査委員費	402	
民生費	**159,813千円**	**(8.0%)**
社会福祉費	102,668	
児童福祉費	57,145	
衛生費	**111,682千円**	**(5.6%)**
保健衛生費	40,269	
清掃費	65,335	
上水道費	6,078	
労働費	**1,948千円**	**(0.1%)**
農林水産業費	**367,474千円**	**(18.4%)**
農業費	272,923	
林業費	94,551	
商工費	**48,630千円**	**(2.4%)**
土木費	**222,021千円**	**(11.1%)**
道路橋梁費	221,992	
住宅費	29	
消防費	**58,435千円**	**(2.9%)**
教育費	**153,093千円**	**(7.6%)**
教育総務費	37,582	
小学校費	38,594	
中学校費	16,870	
社会教育費	26,422	
保健体育費	33,625	
災害復旧費	**7,175千円**	**(0.4%)**
公債費	**370,894千円**	**(18.6%)**
諸支出金	**100,933千円**	**(5.0%)**
普通財産取得費	64,714	
基金費	36,219	
計	**1,998,813千円**	

◇歳入の内訳◇



19日(水) 事業要望会、人権擁護委員任命式、笠良原地区水道協議、江府中学校庭球全国大会出場挨拶

20日(木) 中国横断自動車道建設促進期成会総会、理事会、健康づくり県民のつどい

21日(金) 在勤、西部町村議会研修会

22日(土) 西ノ島交流テニス大会

23日(日) ママさん自転車県大会（東伯町）

24日(月) 日野町江府町日南町衛生施設組合議会臨時会

25日(火) 町道助沢線改良一期工事完成式

26日(水) 在勤

27日(木) 在勤、下蚊屋ダム関係会議、壮年野球開会式

28日(金) 日野郡議会議員ソフトボール大会

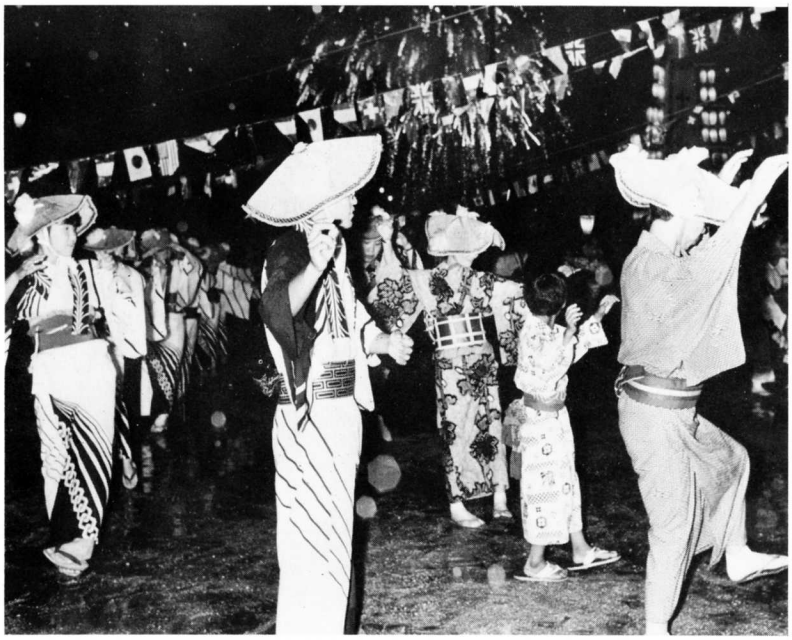
29日(土) 町職員球技大会（バレーボール）郡予選会、商工会わくわく会

30日(日) 町民野球大会、郡婦人大会

31日(月) 郡農業委員会研修会

江尾十七夜

一万人がふるさとの祭り満喫



▲伝統の古代地踊り

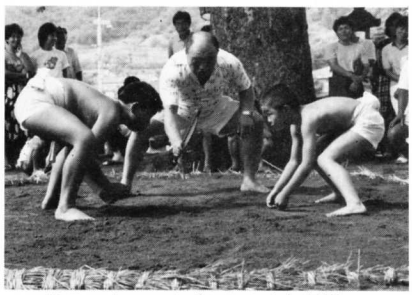
文明年間、江美城主蜂塚安房守創始と伝えられ、五百年の伝統をもつ江尾十七夜が今年も盛大に行われました。

今年は天候不順で諸行事の途中雨になりましたが、南谷川の人工滝、江美城跡に伝説の白尾きつねと満月、船谷川には精霊流しのイルミネーションなど新しい趣向も加って祭りを盛りあげ、約一万人の人出でにぎわいました。

▲伝説の〝白尾きつね〟を再現

▲町内をねり歩く時代行列(前夜祭)

▲時の話題を題材とした山車(だし)



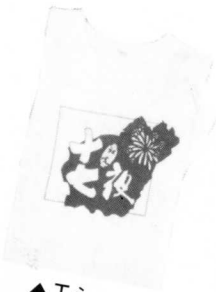
▲熱戦のくりひろげられる少年相撲

江尾十七夜 テレホンカードとTシャツ好評

町の伝統行事江尾十七夜の記念にと、町観光協会では、十七夜ポスターを図柄にしたテレホンカード五〇〇枚を販売、また、商工会青年部もこの行事を盛り上げようとTシャツを作成、どちらもあっという間に売り切れ、ご要望に添えない程大好評でした。

十七夜には町外から訪れる人も多く、観光協会、商工会青年部では、!!来年はもっと部数を増やしみやげ品として販売したい!!と張り切っています。

▲テレホンカード



▲Tシャツ

子供の国保育園
親子でプール遊び

▲お父さんやお母さんも一緒に

9月1日、子供の国保育園では、プール参観を行い、江府町運動公園水泳プールで親子でプール遊びを楽しみました。

プール開き以来、顔つけからはじめ水に慣れてきましたが、9月に入るとそろそろプールも終り、思い切り泳いでみようと町民水泳プールに挑戦です。平素家庭サービスといえば外に連れだすのがほとんど。たまにはお父さんやお母さんにも一緒に泳いでもらおうと計画したもので、もうチョッピリ肌寒い水の中も何のその、子供たちは元気いっぱい何度もプールに飛びこんでいました。リレーやゲームもあり、とっても楽しいプール参観になったようです。

奥大山チロルの里だより (2)

江府町 奥大山チロルの里

第三セクター方式とは社会資本整備の緊急性、事業の効率化や民間資金の活用という技術的観点からとらえられた官民協調の事業方式の総括概念ではありますが、確立された定義はなく、使う人によって意味に若干差異が見られる。しかし、一般には国や地方公共団体等の公共部門（第一セクター）と民間部門（第二セクター）とが共同で出資した事業の経営形態を第三セクターといっています。

硬式テニスで爽やかな汗

▲華やかなプレーが展開

山陰路観光キャンペーン（パートⅡ）が始まり、江府町でも江尾十七夜に続いて、九月六日、江府町総合運動公園テニスコートでレディースステニス大会が行われました。

昨年のレディースステニス大会は、雨で中止になりましたが、今年は天候にも恵まれ、米子市を中心に二十七名が参加、ダブルス九組、シングルス九組が女性だけの華やかなプレーを展開しました。

試合は、ダブルス、シングルスとも、A・Bゾーンのリーグ戦で行われ、各ゾーンの一位同志で優勝を競います。

入賞者には、メタル、賞状のほか江府町の特産品の高原みそ、また、参加賞として大根とうどようかんが全員に贈られ大変よろこばれました。

試合の結果は、次のとおりです。

（ダブルス）
一位　下村雅子、長谷川くみこ組（米子市）
二位　池上淑子、友瀧康子組（米子市）
三位　井上紀恵、先灘淑江組（米子市）、比田由美子、小林美春組（米子市）

（シングルス）
一位　武良澄枝（米子市）
二位　藤本敬子（米子市）
三位　末次美子（米子市）
　　花倉由紀（岸本町）

ママさん自転車県大会

〈米沢小PTA 保育園保護者会チーム〉

堂々入賞

交通安全ママさん自転車鳥取県大会が八月二十三日、東伯町の総合体育館で開かれ、江府町から米沢小学校PTAと子供の国保育園保護者会チームが出場、自転車の正しい乗り方の実技と学科を競いました。

▲入賞した米沢小学校PTA、子供の国保育園保護者会のみなさん

米沢小学校PTA、子供の国保育園保護者会チームは、七月十九日、岸本町で開かれた溝口署管内大会の代表として出場したもので、県大会をめざして約一ケ月、安全確認走行、規則などについて練習を重ねてきました。

この日の成績は、県下の代表十六チーム中、団体が五位と六位、個人では田本善子さん（米沢小学校PTA）が三位上原圭子さん（子供の国保育園保護者会）が九位に入賞しました。

大会の出場者全員に自転車指導員の認定証がおくられましたが、選手のみなさんには指導者として今後、学校、地域で交通安全に貴重な体験を生かしてほしいものです。

出場選手（米沢小学校PTA）引卒者・末次時和さん（栗尾）選手・末次由枝さん（栗尾）、田本善子さん（杉谷）、森田伸子さん（貝田）、森田里美さん（貝田）、（子供の国保育園保護者会）引卒者・森田美代子さん（貝田）、選手・川上優美子さん（御机）、上原圭子さん（本一）、森田明美さん（貝田）、井口さき子さん（美用）

♥保健婦からひとこと♥

豊かな老後をめざして

総務庁が発表した高齢者統計によると敬老の日の十五日現在わが国の六十五歳以上の高齢者人口（推計）は昨年同期より四十六万人多い一、三三一万人（男約五三六万人、女約七九四万人）で総人口に占める割合は一〇・九％に達し人口、割合ともに調査開始以来最高を記録する。江府町では六十五歳以上人口は九八五人（男三九二人、女五九三人）総人口の二〇・五％と高値をしめしている。

平均寿命が延びたことは喜ばしいことですが、病気の老人の増加は出来るだけ防ぎたいものです。健康で豊かな老後を送るためには各人の心身両面からの健康管理がなにより大切です。

～健康づくりに役立つ10か条～

①よい睡眠をとること：睡眠が十分とれるように寝室の環境条件改良、就寝前のくつろぎに気をくばりましょう。

②よい家庭を作ること：なごやかにくつろげる家庭のふん囲気を大事にしましょう

③よいお酒を飲むこと：楽しいお酒をおいしいと思いながら適量を飲むようにしましょう。

④ゆったりとした気分で風呂に入ること。

⑤話し相手をもつこと：自分をさらけだして不平・不満ぐちをこぼすことのできる話し相手は大切です。

⑥食事に気を配ること。

⑦気分転換を上手にすること専念没入していたことを必要に応じて完全に忘れ、次のことに集中できる能力を身につけたいものです。

⑧多彩で奥の深い趣味をもつこと：楽しい計画かやりたいことが次々あるようでなければいけません。

⑨運動する習慣を身につけること：毎日からだを動かし汗を流す時間がわずかでもあるように。

⑩好奇心を失わないこと：なんでもやってみようという気持ちを大事にしましょう。

長寿を祝って 各地で敬老会

▲敬老会で演芸を楽しむお年より

長寿社会に貢献されたお年寄りの労をねぎらい長寿をお祝いしようと、九月十五日の敬老の日に各地区で敬老会が行われお年寄りたちは会食や演芸で楽しい一日を過ごしました。

町では、毎年数え年七十歳以上のお年寄りに敬老記念品を贈り長寿をお祝いしていますが、本年も七五五人に記念品としてショールを贈りました。

白寿、米寿のみなさんに 郵政大臣から記念品

郵政省では、長年にわたる簡易保険、郵便年金事業への協力に感謝するとともに長寿を祝い、社会的にお年寄りを大切にする気風を育てようと毎年、白寿（九十九歳）、米寿（八十八歳）を迎えた方々に記念品を贈っています。

今年も九月十五日の「敬老の日」、江尾郵便局を通じて白寿一人、米寿十三人のみなさんに郵政大臣のお祝い状と記念品が贈られました。

対象のみなさんは、次のとおりです。

〈白　寿〉

徳岡　たかさん（本　四）

〈米　寿〉

井上　柳治さん（荒　田）

加藤　兵重さん（池ノ内）

桑原　槌男さん（大河原）

芦立　豊一さん（本　四）

長岡ふくよさん（宮　市）

宮尾富貴代さん（新　二）

加藤ともよさん（杉　谷）

加藤むめよさん（柿　原）

岡田　あきさん（本　五）

清水　貞女さん（本　四）

遠藤くらのさん（貝　田）

下村　一代さん（本　四）

川上　義子さん（助　沢）

身体障害者 精神薄弱者 相談員さんです、よろしく！

精神薄弱者相談員
(町心身障害児(者)父母の会会長)
新一　白石　正光さん

身体障害者相談員
(町身体障害者福祉協会長)
新一　西古三千雄さん

※みなさんの話し相手として何でも気軽にご相談下さい。

会長さん

江府町老人クラブ連合会長
加藤久人さん（武庫）

いつの間にか私も江府町の長寿番付の一番下の方にのるような齢になりました。

近代医学の進歩によって健康で長生きできることは人生最大の幸せです。

高齢化が進む反面、医療・福祉等問題はたくさんありますが、私達高齢者は地域のみなさんにご迷惑をかけないように十分心して生活したいと思っています。そうして少しでも社会に役立つよう心がけたいと考えています。

国民年金

任意加入もできます

満額の老齢基礎年金を受けるためには、六十歳までの期間の保険料が納められていることが必要です。

したがって、六十歳までに

①保険料の未納期間や免除期間がある人

②海外に住んでいた人

③任意加入の対象期間のうち加入しなかった期間がある人

などの人は、満額の年金が受けられません。

そこで、満額に近い年金を受けていただくためにあるのが、六十五歳になるまで加入できる任意加入の途です。

また、未納期間があるために老齢基礎年金が受けられない人も、不足する期間が五年以内であれば、任意加入して受給権を得ることができるわけです。

ただし、加入可能月数と保険料納付済期間が同じ場合は任意加入しても年金額は増額になりませんので、よく確かめてから加入手続きをして下さい。なお、次の人も任意加入できます。

○二十歳以上六十歳未満の学生

○老齢（退職）年金を受けている六十歳未満の人

○二十歳以上六十五歳未満の海外に住んでいる日本人

年金について詳しいことは役場民生課までお尋ね下さい。

人の動き

7月届け

□お誕生おめでとう

御机　中田順子　智　長女
新道　田枝里絵　定良　三女
小江尾　篠田祐希　覺　長男
下安井　徳岡　憲　健　長男

□ご結婚を祝します

川上　悦男）美用　日野郡日野町から
赤井多紀子）江尾
佐伯　彰夫）鹿児島県日置郡から
今村　志保）柿原
奥田　雄祐）島根県松江市から
茂野真由美）島根県安来市から
宮本　誠司）下安井
吉岡　智子）江尾
深田　幸生）大阪府枚方市から
内田　円）佐賀県鳥栖市
上野　浩）武庫から
橋谷あけみ）貝田
藤原　正樹）日野郡日野町から
若林　優子）米子市
神崎　真人）貝田から
遠藤　晴美）

岡本　邦昭）京都府竹野郡
川上　英子）美用

■ごめい福を祈ります

美用　下尾　純一54歳　拓広宅
武庫　宇田川繁壽76歳　順子宅

ありがとうございました

7月中寄託分

■香典返しとして

武庫　宇田川順子殿
（義父繁壽様ご逝去）
美用　下尾　拓広殿
（父純一様ご逝去）

□内祝として

新二　大岩　卓也殿
（ご本人様退院）
吉原　新見　詮道様
（ご本人様退院）
日の詰　山中　藤枝殿
（ご本人様退院）
新一　小笠原定義殿
（ご本人様退院）
武庫　田渕　丹二殿
（ご本人様退院）
吉原　清水ますよ殿
（ご本人様退院）

＊来春歌会始のお題は「車」

昭和六十三年の歌会始めのお題が宮内庁から発表されました。

詠進歌は、自作未発表のもの一人一首、二つ折りした半紙（習字用）に毛筆で右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名、生年月日及び職業を書いて十月十二日までに、「東京都千代田区千代田一番一号　宮内庁」あて封筒に「詠進歌」と書き添えて下さい。

＊昭和六十二年度海外農業拓植研修生募集

(1)資　格
○十八歳以上二十五歳未満の農業高校卒業以上の者
○高等学校以上を卒業し六ケ月以上の農業経験を有する者または、二年以上の農業経験のある者

(2)募集人員　五人

(3)期　間
昭和六十三年三月下旬から昭和六十四年三月下旬までの一年間

(4)研　修
○渡航前研修
昭和六十三年一月下旬
○現地研修　ブラジル

(5)締切日
昭和六十二年十二月二十五日

＊国民年金　趣味と健康講座

11月の国民年金制度推進月間行事として、次のとおり国民年金趣味と健康講座が開かれます。希望される方は、役場国民年金係まで申し込んで下さい。

日時　（第１班）11月11日～12日
　　（第２班）11月12日～13日
※各班とも第１日は13時から、第２日は11時30分まで

場所　国民年金保養センターいなばじ
　　（鳥取市松原343
　　☎0857－57－0224）

募集定員
　各班とも75名

参加費用
　１人当り5,500円

申し込み期限
　10月20日まで

職員の異動

（新採用）

〈七月一日付〉
徳岡利樹（商工観光課商工観光係兼奥大山国民宿舎甘酒茶屋）
川上良文（〃）
川上　豊（農林課振興係）

〈八月一日付〉
梅林茂樹（建設課建設係）
影山久志（総務課管財係兼行政係）
梅林明宏（教育委員会出向）

柿　原　加藤　和知殿（ご本人様退院）
佐　川　砂原　清殿（ご本人様退院）
小江尾　長尾　貴慶殿　長尾千代子殿（ご本人様退院）
小江尾　篠田　大二殿　篠田　茂子殿（ご本人様退院）
大河原　神庭　栄殿（ご本人様退院）
佐　川　上口　磯代殿（ご本人様退院）
佐　川　清水　圭子殿（ご本人様退院）
吉　原　新見冨貴枝殿（ご本人様退院）

□特別寄附

武　庫　加藤　久人殿

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

江府町社会福祉協議会

善意銀行受払報告

1、六月末累計額　三、〇八三、三六三円
2、七月中寄附額　二九〇、〇〇〇円
内訳
香典返し　三〇、〇〇〇円
退院内祝　二一〇、〇〇〇円
その他　五〇、〇〇〇円
3、支出額　なし
4、七月末累計　三、三七三、三六三円

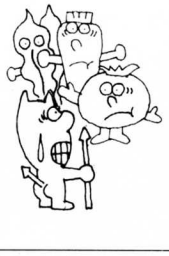
♡国保健康クイズ

◇8

（答は次ページ）

① 魚の血合い肉は食べないほうがよい？
YES　NO

② 緑黄色野菜を食べれば、がんになりにくい？
YES　NO



㈱東京法規出版発行「健康（なるほど）クイズ」より

人の動き

8月届け

□お誕生おめでとう

武庫　加藤知宏　健二長男
久連　田仲大地　和也長男
新一　山本知世　雄三長女
御机　高津直明　孝司長男
本五　川端珠美　一美長女
洲河崎　三好瑠美　洋祐二女
本五　山内光信　邦男三男

人口と世帯
（7月31日現在）

総人口	4,813人
男	2,317人
女	2,496人
世帯数	1,233世帯

□ご結婚を祝します

山根直美）江尾から
山中和子）俣野

■ごめい福を祈ります

貝田　森田まつよ72歳正男宅
御机　岡本信治80歳知嘉夫宅
荒田　吉村トミヨ60歳一男宅
本五　川端きく71歳香苗宅
日の詰　福岡岩佳68歳としこ宅

「ありがとうございました」

八月中寄託分

■香典返しとして

貝田　森田正男殿
（妻まつよ様ご逝去）
御机　岡本知嘉夫殿
（父信治様ご逝去）
日の詰　福岡としこ殿
（夫岩佳様ご逝去）

□内祝として

池の内　藤原玉枝殿
（ご本人様退院）
本五　川端兼一殿
（ご本人様退院）
久連　竹内哲郎殿
（長男善郎様退院）
御机　川上馨殿
（ご本人様退院）
御机　小倉正刑殿
（ご本人様退院）
吉原　清水晃浩殿
（ご本人様退院）
新一　足立一夫殿
（ご本人様退院）
半の上　細田清正殿
（ご本人様退院）
尾上原　富田光子殿
（ご本人様退院）

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

江府町社会福祉協議会

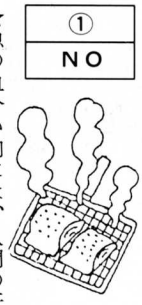
善意銀行受払報告

1、七月末累計額
三、三七三、三六三円
2、八月中寄附額
一九〇、〇〇〇円
内訳
香典返し　六〇、〇〇〇円
退院内祝一三〇、〇〇〇円
3、預金利息
四、二五二円
4、支出額
なし
5、八月末累計額
三、五六七、六一五円

10月18日は「統計の日」です

私たちの暮らしに羅針盤のような道しるべの役目をしてくれるのが統計です。例えば人口も、年齢構造も住宅の実態も分からなかったらどうでしょうか。小学校がいくつ必要なのか、住宅に困っている世帯がどのくらいか、住民の暮らしはどうか、さっぱり分かりません。そこでこれらの実態をあらかじめ調査して無駄のない対策を立てるための資料とするために必要なのが統計調査です。〝住みよい郷土の道しるべ〟となる統計調査にみんなで協力しましょう。

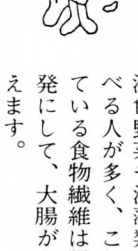
国保健康クイズ 答えと解説



①
NO

★魚の血合い肉には、人間の汗に当たる代謝産物が多く、特有のくさみがあるために、嫌って捨てる人が少なくありません。しかし、この部分には、血圧を下げ、コレステロールを調整する働きのあるタウリンや、ビタミン、鉄分など豊富に含まれています。なべ物をしてつゆをいっしょに飲んだり、焼き魚で血合い肉ごと食べるようにしましょう。

②
YES



★「タバコ、酒、肉を毎日とらず、緑黄色野菜を毎日欠かさず食べている人はがんになりにくく、逆に、タバコ、酒、肉を毎日とり、緑黄色野菜を毎日食べない人はがんになりやすい」―こんな調査結果があります（国立がんセンター・平山雄博士らの研究による）。

★なぜ緑黄色野菜ががんに効果があるのか。①緑黄色野菜に豊富に含まれているカロチンは体内でビタミンAになり、Aは発がんの促進物質を抑える作用がある。②同様にビタミンCには発がん物質であるニトロソアミンの生成を抑える働きがある。③緑黄色野菜をよく食べる人は淡色野菜や海藻類などもよく食べる人が多く、これらに含まれている食物繊維は腸の働きを活発にして、大腸がんの発生を抑えます。